

せたがやくりつだいざわしょうがっこう みな  
世田谷区立代沢しょうがっこう小学校の皆さんへ

ワンコインワンコインクラブ 5月



シャクヤク【ポタン科 ポタン属】

東アジア原産で、日本には平安時代に伝わりました。「立てば芍薬、座れば牡丹」と美しい人の姿に例えられるように、豪華でエレガントな花を咲かせます。香りがあることも特徴です。つぼみに蜜がついている場合は、濡れた布巾などで優しく拭き取って下さい。

グラジオラス【アマメ科 グラジオラス属】

南アフリカ、地中海沿岸原産の球根植物で、日本には江戸時代に伝わりました。グラジオラスの名前はラテン語の「グラティウス（剣）」からきており、先端の尖った平らな葉の形に由来しています。今回は、丈や花が小ぶりのタイプを飾ります。



↑グラジオラスの葉

ニゲラ【キンポウゲ科 クロタネソウ属】

花びらに見える部分は「かく片」で、本来の花びらは退化して自立たなくなっています。実が熟すと中から黒い種がたくさん出てきます。ニゲラの名前はこの種の様子から、ラテン語の「ニガー（黒い）」に由来しています。花色はブルー、白、ピンクなどがあります。



シマオオタニワタリ

【チャセンシダ科 アスフレニウム属】

今回は「エメラルドウェーブ」という品種をかざ飾ります。開発に30年の月日をかけて育種されました。葉には光沢があり、波打つ葉の姿は1本1本個性がありとても面白いです。切花でとても長持ちする植物です。



お花は世界中からやって来ています！世界中からやってくるお花と出会ってください！